

えひめ、手仕事のルーツに触れる

# 伊予かすり展

2022年

5月28日(土) ▶ 8月28日(日)

プレ開催 4月29日(金)～

時 間 9:00～17:00 (最終入館は16:30)  
休 館 日 月曜日(祝日の場合は開館) / 祝日の翌日  
入 館 料 大人200円 / 中高生100円 / 小学生50円 (団体割引30名様以上半額)  
主 催 公益財団法人愛媛民藝館  
協 賛 伊予織物工業協同組合 / 白方興業株式会社  
後 援 愛媛新聞社 / NHK松山放送局 / 南海放送 / テレビ愛媛 / FM愛媛  
あいテレビ / 愛媛朝日テレビ / ハートネットワーク / 西条市教育委員会  
お問合せ 公益財団法人愛媛民藝館 / 〒793-0023 愛媛県西条市明屋敷238-8  
TEL 0897-56-2110 / ehimemingeikan.jp

## 愛媛民藝館

EHIME Folk Crafts Museum

## えひめ、手仕事のルーツに触れる

簡素な美しさが魅力の伊予かすりは、久留米緋や備後緋と並び、日本三大緋のひとつとして全国的にも知られている愛媛の伝統的特産品です。江戸時代後期、温泉郡垣生村今出います（現在の松山市西垣生町）の鍵谷カナによって考案された「今出緋」にはじまり、その後、菊屋新助きくやしんすけによって織機が改良され高機たかばたが普及しはじめると、飛躍的に効率化が進み、明治37年には全国緋生産の約25%のシェアを占め、日本一の緋産地となります。

綿素材がもつ柔らかな肌触りと通気性、耐久性、また藍の防虫効果を兼ね備えた伊予かすりは、主に農作業着や布団地として重宝され、当時の人々の暮らしを支えてきました。経糸と緯糸の組み合わせによる緋文様は、縁起のよい吉祥文様から生活に身近な題材まで幅広く、当時の製作者の技術の高さやセンスのよさが、織りなす布の端々から垣間みえます。

当館では、大小合わせて100点近い伊予かすりを所蔵し、これまでも何度かご紹介して参りました。この度は、伊予織物工業協同組合様、白方興業株式会社様からもご協力を仰ぎ、伊予かすりの展示に加え、希少な職人による織りの実演会や体験教室なども合わせて実施することで、見て触れて子どもから大人まで幅広い年齢層に伊予かすりを身近に感じて頂きたいと存じます。

本展を通して、伊予かすりの歴史と緋文様の美しさをご覧いただくとともに、地域が誇る文化資源の再発見の場、そして今後の伊予かすりの発展に繋がるひとつの機会となりましたら幸いです。



姫だるま文(愛媛民藝館蔵)



虎文(愛媛民藝館蔵)



巴入り幾何文(個人蔵)



鯉文(愛媛民藝館蔵)



達磨文(愛媛民藝館蔵)

## 5/29(日)

### ❖ 織りの実演会

伊予かすり職人による織りの実演会。高機たかばたのリズミカルな音が心地よく響き渡ります。美しい緋ができる過程を間近でご覧ください。



時 間：①10:00～12:00 / ②13:00～15:00

### ❖ 座談会「伊予かすりの現状と未来」要事前申込

伊予かすりにまつわる素朴な疑問などお話ししてみませんか。また、みなさまから伊予かすりについて広くご意見をお聞かせください。

時 間：13:00～14:30  
進行役：伊予織物工業協同組合理事 白方基進  
定 員：10名

## 7/24(日)

### ❖ 体験教室 要事前申込

伊予かすりの生地生地で小物づくりをしてみませんか。夏休みの思い出にお子さまも歓迎です。



**初級** コースター、ミニ風呂敷 / 製作めやす時間：約15分  
**中級** 巾着袋、立体緋マスク / 製作めやす時間：約60分

時 間：①11:00～ / ②13:00～ / ③14:00～  
費 用：初級400円 / 中級800円  
定 員：各回10名(初級・中級合わせて)

座談会・体験教室のお申込みは、お電話(0897-56-2110)または、公式InstagramのDMでご連絡ください。



### 【愛媛民藝館へのアクセス】

〒793-0023 愛媛県西条市明屋敷238-8 TEL 0897-56-2110

- ◎ 松山自動車道 「いよ西条インター」より車で約10分
- ◎ JR予讃線 「伊予西条駅」より車で約5分
- ◎ せとうちバス 「西条市役所」下車徒歩約3分
- ◎ 駐車場 15台(五右衛門記念館横の駐車場をご利用ください)

